

# ひおたり

## 議会だより

第 115 号

令和元年 7 月 発行

発行 小谷村議会

編集 議会だより編集委員会

長野県北安曇郡小谷村 〒399-9494

TEL 0261-82-2001

FAX 0261-82-2232

印刷 信州印刷大町工場

# 豊かな自然にこだまする歌声!!



補正予算・報告事案等を審議・5月臨時会・6月定例議会.....②

議案・議員発議・請願・陳情.....③～④

委員会報告.....⑤

村政を問う・一般質問.....⑥～⑯

わたしのひとこと (深澤 英喜さん・デクレット・ポール・ジョセフさん) .....⑯

## 『補正予算・報告事案等を審議』

### 5月臨時会

件名	内容	審議結果
議会改革特別委員会の委員定数の変更について（議員発議）	委員定数を4名から5名に変更	可決（全員賛成）
令和元年度小谷村一般会計補正予算（第1号）	3億1,000万円追加 総額44億4,000万円 役場多目的ホール改修、プレミアム付商品券事業他	可決（全員賛成）

### 6月定例会 ● 専決処分報告

件名	内容	審議結果
平成30年度小谷村一般会計補正予算（第12号）	8,200万円追加 総額 92億円4,200万円	承認（全員賛成）
平成30年度小谷村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	2,570万円減額 総額 3億4,290万円	承認（全員賛成）
平成30年度小谷村国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第5号）	770万円減額 総額 9,370万円	承認（全員賛成）
平成30年度小谷村簡易水道事業特別会計補正予算（第8号）	30万円減額 総額 1億5,600万円	承認（全員賛成）
平成30年度小谷村農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	80万円減額 総額 8,220万円	承認（全員賛成）
小谷村税条例等の一部を改正する条例の専決処分報告	地方税法の一部改正に伴う改正	承認（全員賛成）

### ● 一般報告（報告のみ）

件名	内容
平成30年度小谷村一般会計繰越明許費繰越計算報告	拠点施設整備工事、村道改良工事 以下16事業 9億9,843万4,560円を次年度へ繰越
平成30年度小谷村簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算報告	黒川水道災害工事 4,181万8,000円を次年度へ繰越
平成30年度小谷村一般会計事故繰越し繰越計算報告	伊折水路工事 226万8,000円を次年度へ繰越
出資法人の経営状況報告 (株式会社 道の駅おたり)	総売上額2億8,924万円（前年比102%） コストダウンにより純利益43万2,679円
出資法人の経営状況報告 (株式会社 おたり振興公社)	サンテインおたり 7,284万円（前年比108.5%） 雨飾荘 5,176万円（前年比103.0%） 梅池山荘 5,084万円（前年比103.2%） ビジャーセンター（自然園） 1,710万円（前年比 97.8%） キャンプ場 661万円（前年比 81.7%）
平成30年度小谷村教育委員会事務事業の点検及び評価報告	公営おたり塾の運営、中学生海外交流（台湾）、稀少チョウの住民協働による保護活動、スポーツ振興 など
売買契約締結の専決処分報告	（ホイール型トラクター1台の購入） 金額 752万9,220円 ヤンマーアグリジャパン（株）大町支店

## ●議案

件名	内容	審議結果
小谷村森林環境整備基金条例の制定について	森林環境譲与税の創設に伴い、譲与税を積み立て、適正に管理し運用するための基金条例制定	可決(全員賛成)
令和元年度小谷村一般会計補正予算(第2号)	8,400万円追加 総額 45億2,400万円 池の田テニスコート改修増額、CATV非常用電源増額等	可決(全員賛成)
令和元年度小谷村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	420万円追加 総額 3億5,290万円	可決(全員賛成)
令和元年度小谷村国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第1号)	300万円追加 総額 1億130万円	可決(全員賛成)
令和元年度小谷村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	470万円追加 総額 1億520万円	可決(全員賛成)
小谷村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	平成27年4月から減額支給している、教育長の給料を、この6月をもって解除。	可決(全員賛成)
小谷村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	公職選挙法等が改正されたことに伴い、選挙長、投票管理者等の報酬額の改正	可決(全員賛成)
副村長の選任について	風間 真二 氏(長野市) 令和元年6月21日から	同意(全員賛成)

## ●議員発議 ◇意見書は各関係機関に送付した

件名	内容	審議結果
小谷村議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	平成19年7月から減額支給している、議員の報酬を、この6月をもって解除。	可決(賛成多数)
新たな過疎対策法の制定に関する意見書	過疎地域が、そこに住み続ける住民にとって安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されることは、同時に、都市をも含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与するものであることから、引き続き総合的な過疎対策を充実強化することが必要である。よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。	可決(全員賛成)

## 請願・陳情

付託委員会	件名	提出者	審議結果
経済委員会	村内観光再開発事業についての陳情書	日本共産党小谷支部 支部長 見田勇治	一部採択(賛成多数)
経済委員会	小谷村観光再生推進に関する陳情書	梅池高原観光協会 協会長理事 西澤 敬市 梅池地区会 地区会長 深澤 勉 紹介議員 猪股 充拡	採択(全員賛成)

経済委員会	小谷村観光再生政策推進に関する陳情書	白馬乗鞍スキーセンター 代表取締役 鶩澤 汪 株式会社 白馬アルプスホテル 代表取締役 鶩澤 汪 奥白馬高原開発株式会社 総支配人 花岡 一登  鈴木 重孝	継続審議 (賛成多数)
経済委員会	再開発事業を計画段階に戻して頂くようにお願いする陳情書	金澤 享 田中 靖次 羽毛田高義 深澤千恵子 松澤 悟 横川 洋市 犬飼 健士 富野 久文 千國 義孝 千國まり子 岡田 真樹 国本 賢 福山 珠慧 山本 武志 山本千恵子 今野 清子 清 貞雄 安藤 貴之 石川 瞳子 佐々木秀隆 渡辺 洋子	採択 (全員賛成)
経済委員会	観光再開発事業に対する予算承認の経過と計画詳細について、議会主催の村民説明会を求める陳情書	富野 久文 千國 義孝 千國まり子 岡田 真樹 国本 賢 福山 珠慧 山本 武志 山本千恵子 金澤 享 田中 靖次 羽毛田高義 深澤千恵子 松澤 悟 横川 洋市 犬飼 健士 松澤 宗洋 田中 省三 今野 清子 清 貞雄 安藤 貴之 石川 瞳子 佐々木秀隆 渡辺 洋子	採択 (全員賛成)
総務委員会	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	全国青年司法書士協議会 会長 半田 久之	不採択 (全員賛成)



中学生と一緒に小谷の未来を考える



小谷の農地に力強い仲間がふえた

# 委員会活動報告

## 総務委員長報告

5月22日

教育委員会より事務事業の点検及び評価に対する意見。

教育委員会提示の事務事業評価シートにより、将来展望も含め教育委員会会議、保育・学校教育、社会教育、文化、社会体育・スポーツ活動に対し概ね良好と評価したことに対し、次の10項目の意見を付した。

- ① 小中学校の環境整備として、昨今の気象状況を鑑み、エアコン等の設置を時期に間に合うように施工していただきたい。
- ② 中学校の駐車場について、行事などの際に狭小と感じられることから、駐車場の確保について検討していただきたい。
- ③ 塩の道（千国街道）など活用した森林セラピーを

教育の一環として取り入れてほしい。

- ④ 白子町、菊川市との小学生の交流会の参加人数が少ないと思うので、交流を深める研究をしてほしい。

⑤ 小谷の希少動植物に対する知識を高めるとともに、把握と保護に努めるような教育をしてほしい。

⑥ きめ細やかなアレルギー児への対応を、今後も継続して取り組んでほしい。

⑦ 調理器具について、給食に支障が出ないように計画的な点検及び更新などを調査・検討してほしい。

⑧ 児童生徒の安全な通学路の確保と環境を整備するとともに、関係各所へハード施設（ガードレール等）の設置について要望をしてほしい。

⑨ 公営おたり塾の継続した運営のため環境整備を図らなければならない。

⑩ 白馬高校への進学率向上

への取り組みを継続して取り組んでほしい。また、今後の支援については県教育委員会とも協議し、現状を考慮しながら県の支援が受けられることを前提に検討してほしい。

員会とも協議し、現状を考慮しながら県の支援が受けられることを前提に検討してほしい。

6月12日

白馬高校の寮生の施設として購入した瑞穂地区の寮が、強度不足から倒壊の恐れがあるとの耐震診断結果を受け、環境が整うまで一時的に寮生を受け入れていた

だいている八方地区の男子9名、みそら野地区の男子20名の施設の状況を把握するため現地の視察を行つた。

結果としては、理想的な寮生活が送れるように、本年度中に解決することを議会として検討をお願いしていく。

また、白馬高校公営塾「しろうま学舎」も視察し、理想的な取り組みがなされていると実感した。



着々と工事が進む  
鐘の鳴る丘村営住宅。

## 経済委員会報告



白馬高校寮  
「パリハウス」



6月4日（小谷村）  
大北森林祭

大北地区の小学生とともにイタヤカエデの植樹とウッドチップロードの整備を行つた。



伊折水路が完成し田植えも終了し順調に生育している稻。

伊折

# 村政を問う

令和元年6月定例議会一般質問  
質問通告書 締切5月30日

一般質問は、定例議会において質問通告書を提出し、1時間の制限で執行機関に疑問点や所信を問います。CATVで公開されていますが、村民の皆様、傍聴にお越しください。原則として本会議場（定員30名）協議会室（10名）委員会室（5名）となっております。

今定例会は平成から令和へと元号が変わり、また、8代村長として就任した中村村長と議員再選挙で当選した深澤議員を交えての初めての定例会で、多くの傍聴者がお越しくださいました。

## 〈質問項目〉（順番は質問通告書提出順）

10日（月）午前10時～11時45分・午後1時～4時55分

- |            |   |         |
|------------|---|---------|
| 1、藤原 賢司 議員 | ①今までの村政の継承と付加について<br>②小谷村全体の観光拠点形成について  | (7ページ)  |
| 2、吉澤 学 議員  | ①村長の公約2点について<br>②村が出している補助金について<br>③子育て支援で通学路の安全確保について<br>④消防団員の出動中の不慮の事故について | (8ページ)  |
| 3、吉岡 久人 議員 | ①村長選挙と当面の村政運営について<br>②教育委員会の事務事業の点検及び評価報告について<br>並びにおたり学校園について                | (9ページ)  |
| 4、横澤かつ子 議員 | ①観光再開発事業及び一連の大型事業について<br>②村づくりの方針について   | (10ページ) |
| 5、曾根原恵子 議員 | ①自治・自立・協働で持続可能な村づくりを<br>②子育てと子どもの教育環境の充実を                                     | (11ページ) |
| 6、深澤 英喜 議員 | ①梅池村営住宅・大規模事業計画について<br>②補助金について   | (12ページ) |
| 7、猪股 充拡 議員 | ①新生中村新村長の観光・財政対策について  | (13ページ) |
| 8、太田 武彦 議員 | ①村長の決意について  | (14ページ) |
| 9、北村 利幸 議員 | ①人口減少対策について<br>②観光再開発事業について<br>③景観計画策定について                                    | (15ページ) |

【＊一般質問のページは、質問議員が各自で作成をしています。】

## 今までの村政の継承と

# 付加について

藤原 賢司 議員

真っ先に取り組みた  
いことはなにか。

**答** **問**  
真っ先に取り組みたいことはなにか。  
**村長** 「チーム小谷」  
をいかに浸透させ実

**問**これまでの村政の継承すべきところ、付加すべきところは何か。

これまでの村政の継承すべきところは何か。付加すべきべきところは何か。

**答** 村長 広域な対応は、もとより、資格を有する外国人就労者も引き受けることも検討する必要があると考えている。

**答** 村長 雨中地区にある名産館・郷土館などの活用には興味はあるが、新設という観点には大きなハードルがあると感じ

は、その具体策として考えている。

## 小谷村全体の観光 拠点形成について

**問** 小谷村全体の観光拠点形成を主眼に置

問 小谷村全体の観光  
拠点形成を主眼に置き、各文化遺産、伝統文化などを活かし、新たな流れをつくる、さらには新たな産業を創出する戦略的な構想を策定する考えは。

## 答 村長 伝統文化に対し新たな流れをつく

**答** 村長 伝統文化に対する新たな流れをつくることは、伝統の崩壊につながる恐れもあり難しいと思うが、情報発信等に工夫

をすることが、時代の潮流に乗る戦略的な方策との考え方も併せ持つてゐる。

ると思う。公約で、「てこ入れ再開しては将来の見通しが立たない、待ったなしの状況である」としているが、待つたなしの状況打破のための行政としての具体的な役割はなにか。

の標高差を活かした陸上競技の誘致の他、お客様の宿泊が期待できる東山山系を活用した観光スポットの開発、新しい形での山村留学復活など、里山塾としての役割を担い、小谷村の新たな活力になることを望んで

**答**問  
村民の意見を聞くための具体的方策は。  
**村長** 村内を十か所程度に分けて、懇談会

**答** 村民の意見を聞くための具体的方策は。  
村民の意見を聞くための具体的方策は。  
**村長** 村内を十か所程度に分けて、懇談会を開催し、村民の生の声を直接村政に反映させたい。

たす役割は大きい。  
必要な事業は確実に実施  
し、国・県に働きかけるべ  
き事業を見出すのも行政の  
果たす役割と考えている。

大きな産業の一つで  
ある、公共事業に寄  
せる村長としての考えは。  
たす役割は大きい。

真っ先に取り組みた  
ることはなにか。

**問** 雨中地区にある名産館などの飲食施設、郷土館などの文化施設を活かして新設し、地域の活性化に取り組む考えはないか。

などを活かし、新たな流れをつくる、さらには新たな産業を創出する戦略的な構想を策定する考えは。

ている。しかし、雨中バイパス開通後の地域活性化に向けて、地元住民の皆様の声から実現できることはないと考え、一丸となつて取り組んでまいります。

するとしているが、これらについての具体的な内容と予算的な規模（見込み）は。

**答** 村長 村民・事業者・企業・行政が一体となつて一つの方向に向かうことが大切だと考へている。そのまま役としての立ち位置に行政があるべきではないかと考えてる。50人委員会をつくつて進めていくということなんぢ

実行予算の具体案はないが、東山山系については、予算をかけるべきことと、そうでないことに分けて策定できると考へている。山村留学は、過去の実績に即した提示はできるが、いざわもあることはいうまでもない。

## 村長公約2点は



吉澤 學議員

「希望」とあるが、具

**答** 村長 若者について  
は、将来の小谷村を背

交通網の整備や企業説明会への斡旋なども今後の検討である。起業やＩターンについても支援すべきことであり、特に住む所の提供は考えなければならないと捉えている。

**問** 観光再生事業の白紙化と代替案があるな  
ら、何か。

**答** 村長 補助金については、一般会計で約60種、2億4千万円程の交付額となつてゐる。補助金の交付対象も、公共的団体や地域・地区、個人などさまざま。特に地区、村民に広く使つていただける補助金については、毎年5月頃に開催している地区連絡員

との合意形成が大前提のもと、新たに受け皿となるべく法人等ができるのかを検討すべきであると考える。

問 村が出している全ての補助金について明確化できないか。

**答** 村長 観光再生につ  
いて、白紙に戻し清算する。またカレッジスボ  
ーツの誘致や東山山系（姫川の東側）の魅力発信・情  
報発信機能の充実を挙げさせていただく。また、遊休  
不動産の保全・活用という点においては、村民の皆様  
との合意形成が大前提の、

**答** 村長 小谷村では毎年、保育園保護者・小中学校PTAにおいて、通学路の危険箇所を調査し、必要に応じて点検を行つてはいる。保護者からあげられた危険箇所は、「場所」「どんな状態で危険なのか・対策」を一覧表にして家庭に配り、お子さんの通学や

**問** ふれあい番所かこと  
小・中学校までの  
間、ガードレールが一つも  
ないので、集団登校してい  
る現在、非常に危険なので、  
ぜひ設置してほしい。

会で、補助率や限度額、  
象事業、対象者など紹介さ  
せていただいている。期限  
を切つて申請を受け付け  
補助金については、さらに  
広報誌などで広報を強化し  
ている。公表については補  
助金の性格上、個人のプライ  
バシーに関わるものや國  
体などでは公表の同意を得  
ることが必要なものも考  
られる。一様には扱えない  
ことはない。

A cartoon illustration of a happy child with arms raised, wearing a white cap and a backpack, holding a flag with a school bus and children logo.

除雪期は雪道に慣れてい  
い観光客による事故が  
配される反面、除雪作業  
ため、ガードレールの設  
が難しいという事情もあ  
が、引き続き関係機関へ  
要望を行い、有効な対策  
お願いしていく。

更することはできないと考  
えている。なお、前年より  
小谷村消防団では、現場で  
の安全な活動を念頭に、教  
育、各種訓練を実施していく。  
あるが、まず安全な活動を  
最優先していく。

いる。その他、日本消防協会による「消防団員等福祉共済」にも加入しているので、この部分は手厚いと考えていている。本賞じゅつ金については、上限は3千万円で全国的に統一されているので、小谷村のみ金額を変

答  
組織  
村長

遊びの際の危険防止に役立てていただいている。そこで、特に危険と思われる箇所について、平成9年

**問** 消防団員の出動中の不慮の事故の補償会について、金額の引き上げを願ひしたい。

**答** 村長 選挙戦にあたっては、決意の八か条をベースに村内7か所で行つたご意見を聞く会を開いたことが大きく

**問** 答 村長 数年前よりさまざまな方々から次期村長へと薦められていた。前村長の退任表明後の11月に実質的な検討に入り、最終決断をしたのは12月。立候補にあたって、現状の村を変えて新しい風を吹かせるには50代の今しかないという同級生らからの後押ししが一番。

**問** 答 村長 私に投票してくれた1066名の方の期待にはしっかりと応えいかなければと考えていると同時に、839名の意見もしっかりととしたチーム小谷で一丸となつて村政を担わねばと考える。

**問** 答 村長 全てが大切な内容。しかし、景観計画や景観条例、マナー条例などは十分に村民と懇談したうえで、また、次期総合計画策定も村民の意向が十分反映できる内容にしなければと考え、十か所程度で行う村長直接懇談会等はその場と考える。

**問** 答 村長 遊休不動産の保全・活用は、清算後全く新しい形として村民の合意形成を基に検討すべきだと考える。

**問** 答 村長 「チーム小谷」の具体的な内容は。

**問** 答 村長 立候補した理由と決断した時期。

**問** 答 村長 私に投票してくれた1066名の方の期待にはしっかりと応えいかなければと考えていると同時に、839名の意見もしっかりととしたチーム小谷で一丸となつて村政を担わねばと考える。

**問** 答 村長 次期村長に託すことはどう思うか。

**問** 答 教育長 中学校の駐車場確保並びにおたり学校園は。

**問** 答 教育長 以前から検討はしてきたが、敷地を狭めることなくつくる方法として、使用されなくなつた水泳プールを埋め立てての案があり、過去には当初予算要求時に工事費を要望した経過があるが、事業費が多額だつたため、財政



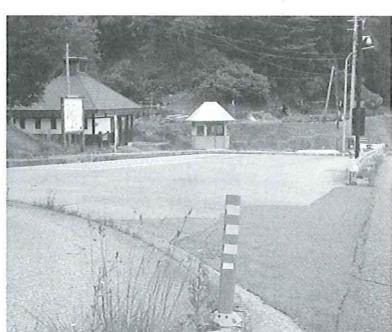
吉岡 久人 議員

## 村長選挙と当面の村政運営は

かかわっている。それを最終的には6回の後援会報で訴えてきた。公約は村民の声を自身の公約に反映した。選挙結果をどうみるか。

小谷村を日本一住みよい村にするための総称で使わせてもいい。公募での50人(男女25名ずつ)委員会で5項目に10名ずつと議員2名ずつ、役場職員も入つてもらい、課題を克服していくのも一例。例えば当面の5項目として、「観光促進対策」「農産物加工貯蔵施設対策」「移住促進対策」「子育て公園整備等教育対策」「交通弱者対策」などは、具体的に進めていく課題として考えていいたい。

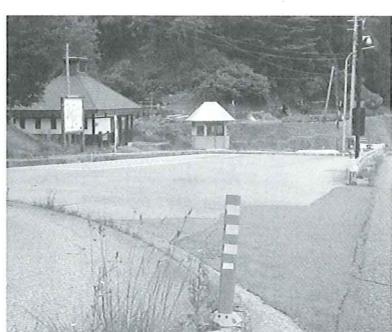
**答** 村長 日本一住みよい村。ふれあい番所南入口



①滋賀県大津の保育園児の交通事故を踏まえ、ふれあい番所にガードレール設置を。現場での測定で道路と歩道の段差は25cm、道路面は完全なL形状ではなく排水のため少し高いため大型車はたやすく歩道に乗り上げてしまう。

②川崎の事件を踏まえ、不審者対応は。

③熊等獣対応は。



①小型ロータリー除雪車の歩道除雪の妨げになる点。番所裏の沢は排雪場所で、昨年比較的安全が確保できそうな現在地に移転した。②定期的に学校の先生方が特に徒歩通学はなるべく複数のまとまり行動等を指導。番所での見守り活動もある。③今年は熊の出没情報が多い。6月4日付文書で学校近隣の者でもスクールバス乗車可能とし、目撃情報の場合は自宅からバス停間は各家庭の協力を依頼している。

# 観光再開発事業及び 一連の大型事業



横澤かつ子 議員

問

観光再開発事業は5月臨時議会あいさつ

で、白紙化とし、検証委員会の立ち上げも視野に近日中に方向性を出したいとのこと。

答

村長 議会冒頭の所

信で述べたとおり、今後の進捗を確実なものにするため議会のご承認についてお諮りする。

## 大型事業について

答

設。

農産物加工貯蔵施  
設。数年間にわた  
つて設立に向けた話

現 山 菜 加 工 場

答

安心居住施設。  
村長 地元地権者の  
皆さまから用地の承  
認をいただき施設建設に向  
けて、本格的な着手にいた  
り、担当課による確実な進  
捗に期待している。

答

沓掛シェアオフィス。  
村長 今までの進捗  
について確認をさせ  
ていただき、検討会等の内  
容を精査した上で今後の判  
断をする。

答

沓掛シェアオフィス。  
村長 今までの進捗  
について確認をさせ  
ていただき、検討会等の内  
容を精査した上で今後の判  
断をする。

問

地域それぞれの特色  
ある資源を発掘して  
いくのも必要と考える。  
村長 大変必要なこ  
とと考える。そのた  
めにも50人委員会(男25名・  
女25名)の立ち上げを考え  
ている。

問

観光立村「おたり」の  
各地区の魅力ある資  
源を今以上に。同時に観光  
交流プログラムの企画、開  
発、新たな観光ツアーや。小  
谷村は自然環境が素晴らしい。  
観光振興には最大の強  
みである。村長が公言して  
いる「里山学生塾」等々。新

答

安心居住施設。  
村長 各地区の魅力  
ある資源について、  
大いに発信すべきと考えて  
いる。紹介すると、奉納地

たな視点に立つてその企画  
を早期に進めることはどう  
か。もちろん小谷村独自で  
は大変だが、国・県及び経  
済団体・エージェント(旅  
行会社)・事業者等々、これ  
は小谷村の大きな観光の課  
題として考えることはどう  
か。

\*ボトムアップ(下からの  
意見を吸い上げて全体をま  
とめていく管理方式)



撮影者 山崎信重氏

いる。紹介すると、奉納地  
区の方からいただいた、奉  
納から見た白馬岳。白馬岳  
の右肩に白い馬の形が見て  
取れる。

# 自治・自立・協働の村



曾根原恵子 議員

## 住民の自治力高める

どうか。住民が自分のくらしを精神的にも物質的にも豊かにする活動が原点であって、集落が大事だ。

答 村長 支援金は公平性に配慮が必要になら。

問 住民自治の体制をどのように整えるか。  
答 村長 来年度は第6次総合計画策定の年だ。アンケートや検討委員会に多くの村民の参画を予定している。

問 住民自治を支える行政支援、村職員のかわりかたは。  
答 村長 多くの村民が村づくりの主役たる活発な活動を支える。

問 集落の「自主活動支援金」を充実したら

入れる。

# 子育て・教育環境充実

要。教育長 当面現状を維持し、あらゆる面での支援を充実する。

答 教育長 現在村は、貸与型としている。

答 教育長 現在村は、貸与型としている。減免の上限の引き上げ、保健師修学資金貸与制度がある。給付型は現在考えていなか。

## 給付型奨学金の拡大を

観光振興について考えは。足元の資源を見つめなおし、広域的な連携によって受け入れ、PR活動をする。お客様の満足度は、住民の誇りあるくらしにつながる。

答 村長 足元の資源を算はどうのくらいか。

答 教育長 1,200万円。現在は一人あたりの年間補助額小学生6,000円・中学生6,825円となっている。

答 観光営業者の施設改修に支援を。町並みの向上や村内循環型の経済効果があると思うが。

答 観光振興課長 住宅リファーム支援制度実績では4倍から7倍の経済効果があった。

答 教育長 文科省の調査では「無償化で給食への関心が薄れる」「親が食事に責任を持つのは重要」との意見。また、低所得者へは就学支援制度がある。

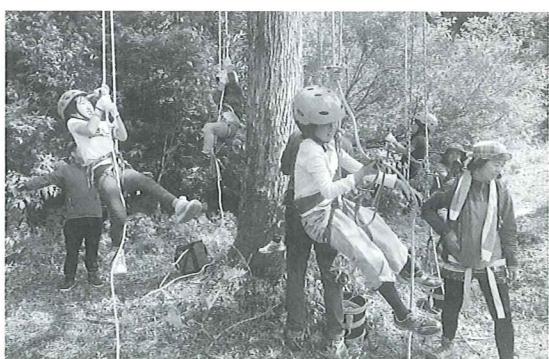
答 村長 駐車場は地主交渉など困難があり、村の支援は限られる。

答 村長 農業の担い手、経営体による生産を図る。高附加值で生産者に還元する農業に力を

答 村長 農業の担い手、経営体による生産を図る。高附加值で生産者に還元する農業に力を

答 村長 農業の担い手、経営体による生産を図る。高附加值で生産者に還元する農業に力を

答 村長 農業の担い手、経営体による生産を図る。高附加值で生産者に還元する農業に力を



森は「教育」と「育ち」の場

# 梅池村営住宅・大規模事業計画について



深澤 英喜 議員

**問** 先日、「計画の事前説明・調査」がなかつたことの謝罪があつた。なぜ鐘の鳴る丘村営住宅の計画は見直しにならなかつたか。

**答** 村長 小谷村の2060年の人口目標1800人を長期展望として、住宅確保とともに移住定住を更に推進することを整備目的として、現梅池鐘の鳴る丘村営住宅1LDK16戸を新築する計画であり、すでに契約し着工している。

説明・調査」がなかつたことの謝罪があつた。なぜ鐘の鳴る丘村営住宅の計画は見直しにならなかつたか。

**答** 村長 私の明言にあらゆるよう、村政は「村民の、村民による、村民のための政治」でなければならないと肝に銘じている。前村政時に対し、あるコメントはしないが、どんな環境のもとにおられる方とも、まさに膝突合せて意見を求める姿勢を持ち、行政のできる可能なことに待するものである。しかし

**問** 前村政の一方的な事業で梅池の鐘の鳴る丘村営住宅に限らず大規模計画で、悩み・苦しみ・自費をかけ疑問を聞いたとして来た村民たちをどう考えるか。



鐘の鳴る丘村営住宅の工事が始まる

**答** 村長 「長崎村営住宅」が39000円、イープが27000円。鐘の鳴る丘村営住宅は、「村費単独をもつて建設し、住民に賃貸する住宅」として、独自の家賃設定が可能であることから、整備目的である「住宅確保」「移住定住の推進」が図られるよう考

えている。

**問** 家賃について、3億円を超える税金を使つた物件だ。価値を考えると、他の村営住宅と同じ考え方ではない入居条件が必要と思うが。

**答** 村長 リフォーム工事費の補助金の増額を。

**問** この補助制度については、経済策の要素が強く、補助金が呼び水となつて、地域経済の振興が図されることを期待するものである。しかし

適切な家賃を検討し設置する。

**答** 村長 農業機械、除雪機の購入補助については、農業機械購入費補助金交付要綱により、50万円以上に

**問** 含む購入に対する補助金を。

予算の関係で実施していくい。

**答** 村長 「運転アシスト」の付いた車の買い替えのための補助金を。

事故相次ぎ 政府、年度内に方向性

**答** 村長 アクセルとブレーキの踏み間違えの事故が深刻となっていることは報道でも大きく取り上げており、深刻な問題としなければならない。運転アシスト装備車に対する考え方は、今後買い替えを予定している場合はぜひ検討してもらわなければならぬことだと考える。その上に立つて、村で経済的負担を軽減する補助をすることは、高齢化を見込んだ今後の危険度上昇に対する施策となることから、必要なことと捉える。近隣市町村及び他の都道府県での実施事例などを確認し、施策としてお示しできるよう指示していく。

9年(令和元年)6月11日 火曜日  
高齢者向け免許制度創設へ  
事故相次ぎ 政府、年度内に方向性  
を示す方針を示す。高齢者の運転免許制度の改正が進む一方で、高齢者の交通事故が頻発する問題が注目される。そこで、政府は年内に方向性を示す方針を示す。  
高齢者向け免許制度創設へ  
事故相次ぎ 政府、年度内に方向性  
を示す方針を示す。高齢者の運転免許制度の改正が進む一方で、高齢者の交通事故が頻発する問題が注目される。そこで、政府は年内に方向性を示す方針を示す。

# 新生中村村長の観光 財政体制について



議員 充拏 猪股

問

## 観光再生について。

運営会社の白紙・再検証した後の対案はあるのか。

グリーン期の長期滞在型  
スポーツ合宿の誘致などを  
うたつていたが具体的な施  
策はあるのか。

**答** 村長 おたりアセツ  
トについては、議会

の承認を求めるものである。

また、対案においてもす  
でにお示ししてあるとおり、  
遊休不動産の保全・活用に  
おいては、村民のみなさん  
と合意形成ができることを  
大前提として、新しい法人  
等を検討すべきと考える。

キー場のグリーン期対策として各地区に諮つていきた  
いと考えている。

グリーン期の長期滞在型  
スポーツ合宿については、  
昨今特に言われている高地  
トレーニング環境を有する  
ものとして、議員地元の梅  
池地区を中心陸上関係で  
の誘致ができないものかと  
考えている。

二十一

梅池自然園までの道路について、梅池サイクルで

も使用されており、登坂のトレーニングを期待するような有力大学の駅伝部などが来てもらえればという希望

望も抱いている。また、陸上競技場の新設及びウツドチ

## ツプロコースの活用と合わせ

た競技会なども、梅池高原

だけでなく白馬乗鞍、コル

チナ関係者とともにグリー

ン期の勧業施策の具体案としてとてえていたとき、実

現に向けては、スポーツ人

脈による誘致活動など、ス

**答** 村長 昨年までのふるさと応援寄付金について、今年度より総務省の指針に沿った対応をしていくこととしており、予算的にも対前年の約30分の1の1億円程度まで落ち込むと見込んでいる。

**問** ふるさと応援寄付金  
が昨年までのようないく  
なつてしまつた財政で、今  
後、税の徴収率も含め対策  
はあるのか。

こんな競技場が小谷村にも欲しいなあ～

小谷村の使用目的に賛同していただけの方から寄付をいただくものであるので、しつかりした目的を打ち出し、そのプレゼンテーションはまさに小谷村らしさで訴えかけていかなくてはならない。

例えば、雪下ろし対策に使うためとして、雪下ろし体験ツアーの宿泊券などを返礼品に入れ込むなど、ユニークな施策があつてもよいのではないかと考えている。

基礎税収の5倍以上の財政としてあつたものがなくなるということは大きなことであり、まさに緊縮し、身の丈に合った村政運営に努めなければならぬことは言うまでもなく、今後は、村税や地方交付税をベースに有利な補助金や起債を駆使しながら基本的な財政運営が必要と考える。

平成29年度最終予算額は74億7000万円、平成30年度は92億4200万円、令和元年度の当初予算額が

41億3000万円と、人口3000人を切る村の予算としては、ふるさと応援寄付金分を考慮しても多額なものになつてゐる。将来的には30億程度の予算額が見込まれるが、観光業等産業振興による税収増への取り組みや当然歳出の制御の対策として必要になつてくる。

打出の小槌はなくなつたことをまずは職員全員が理解し、知恵を絞ることを指示するとともに税金を納めることは村民の義務とし不公平があつてはならないものだ。徴収サイド及び納税サイドそれぞれにコンプライアنس意識の醸成は必要なことと考えるので、村民の皆様へもお知らせする。

なお、平成29年度における税の徴収率は、現年課税率で98・5%となつてゐるが、当然100%が基本であるので、今後も徴収率強化に努めていく。

13

## 村長の決意について



太田 武彦 議員

の検証は、事業の進捗状況の確認が主となっており、まだ、検証という視点での着手に至っていない。

問

清算する理由は、また、観光再生策その

## 問 事業についての検証 ①行政が進めていく

答

村長 陳情書 監査請  
求が提出されている

②遊休農地を活用し小谷ブランドを創出、六次産業化実現について。

内容理解は、説明会に2回

③小谷村全域での観光振興と里山学生塾「宿」の新設について。

## ② 農産物をブランド化する

**答** 村長 ①歓光再開  
発事業については、  
清算の方向で決断している

点についての考え方として、二つの方向から考えていくプロジェクトを組んでいこ

い方向で考えているが、今後議会の承認いかんによつて検証委員会を開催しなければならない場合もあるものと考えている。株主総会でも清算の方向で進めていく。他の大型事業について

ていく方法。二つ目は、逆に販売の段階から小谷村で生産にこぎつけることができないかを考えていく方法である。すでに取り組み始

③新しい形での山村留学の復活という観点においては、かつての学級維持といった観点とは違った形での取り組みになろうかと考え

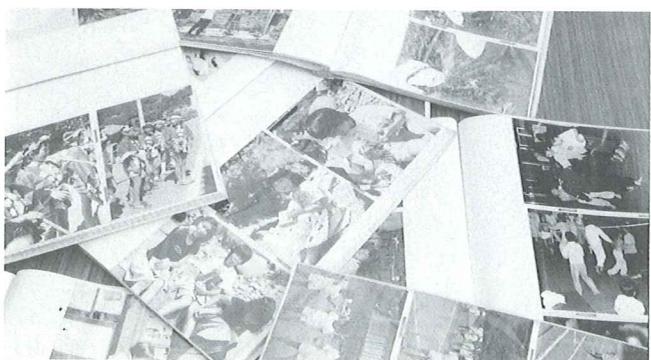
**問** 50人委員会の位置づけはどのようなものか、また、そこで得られた提言をどのように村政に反映して行くのか。

トの確立、出荷方法などの点で、課題もあると聞いている。私の考えるところでは、小谷発信の食文化としてのストーリーが描けるもので、流通まで乗せていくみたいが、いずれも50人委員会のプロジェクトといった形を通じて実現に向けた行動を起こしたいと考えています。

めていることもあると聞いており、期待するところではあるが、六次産業化に向けては、生産者と販売ルーチン



古民家の活用いかに



山村留学の思い出

# 人口減少対策の具体策は



北村 利幸 議員

## 一般質問

問

空き家バンクの登録件数、空家・休業中の受入れ募集、Uターン推進等、事業を行ってきたが、人口減少が続いている。働く場の確保、住宅確保等人口増加対策の方針は。

答

村長 働く場所の確保、住宅確保等の環境整備は重要であるが、現状のままでは解決策にならない。

問

空き家バンク、移住者受入れ募集、Uターン推進等、事業を行つてきたが、人口減少が続いている。働く場の確保、住宅確保等人口増加対策の方針は。

答

村長 空家バンク登録数ゼロ件、遊休資産の保全・活用については、村民の意向を前提条件に新会社ができるのであれば事業を進めたい。

問

「観光再生事業を白紙に戻し、検証委員会を設置し公正な検証を経て実現可能で村民益につながる新たな事業とする」と発表されているが、具体策は。

答

村長 設置する目的はこの事業が実効性が確保されるものであるか、収益構造、要員確保等について検証する。

・おたりアセットが行うとしていた事業、具体的な活動の詳細。

・古民家群による観光再開発の実効性について。

・計画から実行までの期間。取得した遊休不動産の運



県内外から多数参加 深山遊園タケノコツアー出発式(北野)

時代に即したIT環境の整備を進めなければ、従前から行つてきた対策も活きてこないのではないかと考えており、今後シミュレーションをして実効性があるかを確認していくたい。

空き家バンクの登録件数、空家・休業中の受入れ募集、Uターン推進等、事業を行つてきたが、人口減少が続いている。働く場の確保、住宅確保等人口増加対策の方針は。

答

村長 景観について止め方、考え方がある。観光地として2020年を目前に景観計画の策定を求められており、景観保全・景観づくりは村全体での取り組みと協働により進めていく。

「小谷村が持つ美しい景観を財産として捉え、これを保全するとともに暮らしやすさと発展のバランスが取れた村づくりを実現し、

用方法。(株)小谷G.I.C設立について。

・事業内容の詳細。

・事業内容の詳細。

・事業内容の詳細。

国から小谷村が主要な観光地として2020年を目指す

途に景観計画の策定を求められており、景観保全・景観

づくりは村全体での取り組みと協働により進めていく。

「小谷村が持つ美しい景

観を財産として捉え、これを保全するとともに暮らしやすさと発展のバランスが取れた村づくりを実現し、

用方法。(株)小谷G.I.C設立について。

・事業内容の詳細。

・事業内容の詳細。

・事業内容の詳細。

・事業内容の詳細。

・事業内容の詳細。

件数、空家・休業中の受入れ募集、Uターン推進等、事業を行つてきたが、人口減少が続いている。働く場の確保、住宅確保等人口増加対策の方針は。

空き家バンクの登録件数、空家・休業中の受入れ募集、Uターン推進等、事業を行つてきたが、人口減少が続いている。働く場の確保、住宅確保等人口増加対策の方針は。

・事業内容の詳細。

# わたしのひとこと

## 新人村議会議員

深澤 英喜

あらためてご挨拶させていただきます。今回再選挙で立候補し、当選させていただきました。ありがとうございました。

出身地は「梅池」です。歳は今年54歳になります。



元気に育つ根まぎりだけ

2か月活動し、今思うことは、村民でいた自分と、議員になつた自分とのギャップに心半分折れています。私の公約に「住民の声を聞き、また逆に村民の内容等、詳しく村民に伝える」と考

えています。しかし現実は村政の内容等を、村民と話しあうことが難しいことをあらためて感じ、壁にぶつかります。

今後は、小谷村の議会議員の立場をしつかり受け止め、私なりの考え方を整理して努力いたします。

小谷村民の皆様よろしくお願ひいたします。

政治の経験はほとんどありません。しかし今回の村政の在り方には深く関心を持ちました。今後は小谷村全体を考えこれから村政に、意見し、また協力してより良い村づくりに貢献したいと思います。

一方で個人的に小谷村に来る少し前からランニングを始めて、村の大変な坂道

## 地域おこし協力隊

デクレット・ポール・ジョセフ

でもずっと続けてやっています。去年は2回目のフルマラソンを3時間17分で自己ベストを更新して、今年は3時間を切れる為に頑張りたいと思っています。

ただし、自分の夢がロードレースの記録ではなく、二年に一回にある「トランジヤパンアルプスレース」という日本一過酷な山岳レースに出ることです。正直、

とつても厳しいと思いませんが、それでも夢に向けて全力で頑張りたいです。どこかでランニングしている姿を見かけたら、応援をよろしくお願いします！

ぱいの1年でした。仕事も生活も大分落ち着いてきて、これから2年目ではもつともっと周りの人との絆を深めながら仲良く過ごすのが1つの目標です。そして、実は協力隊の任期が終わっても、奥さんの梨帆さんと村に残る方向で考えています。今は家を探しています。

## 編集後記

中村村長が就任し、早くも2か月余りが過ぎました。

言い古された言葉ですが、村長（行政）と議会の関係はよく「車の両輪」に例えられ、両輪が近寄り過ぎても、離れて過ぎてもスムーズには走れません。近寄り過ぎず離れ過ぎず緊張感を保ち、村民の皆様の幸せ、村民益を第一優先に、「良いものは良い、悪いものは悪い」という是々非々で対応し、時には行政を後押しし、時にはブレークをかけることもあります。村長と議会は三元代表制であるという政治の仕組みを理解し、村長と議会とでは役割は違いますが、お互いの役割を尊重し合えば、対立することも、非難し合うこともないことを念頭に、村民の皆様とともに、理想の小谷村を目指し、村長とともに取り組んで参りたいと思います。

（編集委員 藤原賢司）